

旧ユーゴ全体へ食料など

11億円の緊急援助約束

河野外相、和平活動を強力支援 明石氏と会談

【ザグレブ29日】前田徹【旧ユーゴスラビアを視察するため、クロアチア共和国に到着した河野洋平副総理兼外相は二十九日、明石康・国連事務総長特別代表ら旧ユーゴ国連平和維持軍関係者と会談した。席上、河野外相は明石氏の平和維持活動を今後も強力に支援していくと表明するとともに、世界食糧計画(WFP)を通じた食料援助など旧ユーゴ全体への総額十一億円に上る緊急援助を約束した。

会談は約四十分にわたり、河野外相は「同紛争を単なる地域紛争とは見ず、グローバル(地球規模)な見地から対応したい」と述べ、日本の解決への積極的な協力を約束。また、明石氏が進める粘り強い対話路線を改めて評価し、今後もしようした和平路線を支援していく考えを示した。

具体的には、旧ユーゴ全体への食料支援としてWFPに十億円を拠出するほか、クロアチア共和国内のセルビア人勢力支配区とクロアチア政府の経済協力を支援するボランティア要員派遣のための費用二十八万ドル(約二千四百万円)など計四件・総額約十一億円の新たな支援策を提示した。